



光 和

5月号
練馬区立光和小学校
令和2年5月11日

光和小
携帯サイト



学校再開に向けて

校長 矢島 直行

新年度がスタートしてから、1か月が過ぎました。夢と希望をもって入学した1年生、新たな目標に向かって取り組む上級生の姿を例年は見ることができますが、臨時休校となり見ることはできません。新型コロナウイルス感染拡大防止のためです。子供たちのいない学校は大変寂しいですが、安全を考えての対策です。臨時休業が5月31日まで延長となりました。一日も早く学校が再開することを願っています。

さて、学校は子供たちにとってどんなところなのでしょうか。まず勉強をするところです。子供たちは教師とともに、自分や友達の考えを発表したり聞いたりしながら学習をします。しかし、今、子供たちは自宅での学習となっています。学校での授業とは違い、学習計画に基づいて、教科書やワークシートなどを活用して学習に取り組んでいきます。学校から課題を配布していきませんが、子供たち自身、戸惑うこともあるかと思います。今は学校が始まり友達と一緒に勉強できる日に向けて家庭学習に励んでほしいと願っています。臨時休業中に家庭で学習したことは、学校が再開してから改めて授業で学習内容を確認していきます。

また、学校はみんなが楽しく過ごす場所でもあります。楽しくするためには守らなければならない約束、ルールがあります。

入学式で1年生に、楽しく過ごすためにはどうしたらよいか、3つのことについて話をしました。

- ① 元気よく挨拶をする
- ② 話をよく聞く
- ③ 友達と仲良くする

どれも学校生活を楽しくするためには大切なことです。

今は学校を家に置き換えて取り組んでいただければと思っています。家族の方に元気よく進んで挨拶をすること。家族の方の話をしっかり聞くこと。そして、家族の方と仲良くすること。また、起きる時間や寝る時間、勉強をする時間など、規則正しい生活をする 것도学校が再開したときに大切となります。

しかし、臨時休業が続くことで子供たちなりに不安や悩みを抱えていることがあるかもしれません。子供たちに守らせるだけでなく、家庭、地域の皆様と学校が連携しながら子供たちの話を聞くなどして受けとめ、いかに目標をもつことができるようにするかを考えていきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

